

第 22 回業績発表会 プログラム

日時：2018 年 6 月 9 日（土）10：00-18：00

場所：機械振興会館 6-67 会議室

午前の部（10：00～12：00）

一般講演

- A1. 松田 正一 日本発の食品安全規格“JFS 規格”と HACCP の推進
A2. 平井 輝生 マイクロチップによる動物の個体識別
A3. 久保 康弘 医療系ベンチャー・トータルサポート事業について
A4. 岡野 康弘 ゲノム情報による医療のシェアリングエコノミー
A5. 関 哲也 「香辛子」に関する研究開発

午後の部（13：30～18：00）

特別講演

- P1. 作道 章一 ガスプラズマを用いた殺菌技術の農産物への応用

ショート・トーク

- P2. 松村 嘉之 技術者倫理の研鑽と教育について
P3. 本田 大士 バイオミメティックオリガミクス
P4. 富田 因則 次世代シーケンサによる大粒イネの原因 SNP の同定
P5. 八木 基紀 がん免疫細胞療法についての紹介
P6. 吉田 剛、福田 隆之、承認・許可を目指して WG -医薬品を中心に- 2017-18 年度 活動状況報告
土井 一寿、高橋 俊哉、
松村 嘉之、中野 哲郎、
高橋 広、佐竹 紀彦、
藤田 直美、池田 友久

一般講演

- P7. 佐竹 紀彦、高橋 広、承認・許可を目指して WG 情報チーム 目指すコンサルティング業務と顧客獲得の
吉田 剛 方法
P8. 三留 規誉 新規ナノ材料を用いた細菌性魚病に対する浸漬法ワクチンの開発
P9. 藤田 聡 AI 時代の技術開発とイノベーションに関する一考察
P10. 東田 英毅 バイオエコノミーにおける技術士の役割
P11. 北野 誠 廃棄物からのバイオガスの生産
P12. 山村 裕美 医療用保冷剤応用製品の開発～医療機器を目指したローテク分野のものづくり現場～

紙上参加

- S1. 中西 弘一 芽胞の含水率と、走査型プローブ顕微鏡 (SPM) 走査型熱顕微鏡 (SThM) システムに
よって求めた、芽胞の各物理項目との耐熱性の相関について
S2. 田中 徹、土屋 京子 5-アミノレブリン酸(5-ALA)の1年
S3. 田村 巧 東北交流会のはなし 一少人数だからできることを探して一
S4. 住田 元伸 加齢による薬物動態の変動